



帯小の窓

帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成30年12月7日
NO 26

「見せる化」と「改善」で 一歩前へ

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

2学期も大詰めに

学期まとめの大事な日々～健康な心と体で～



12月、霜柱に持ち上げられた土は、歩く度にサクサクと心地よい音とともに沈みました。グラウンドにはリンク設計のくいが立ち、タイミングよく降雪がありました。11月27日(火)～29日(木)にあった学期末の授業参観・学級懇談には多数の保護者のみなさんに参加いただきありがとうございました。「道徳科」の授業を中心に参観していただきましたが、『わかっていることとできることは違うこと』を前提にするのが「道徳科」です。日常の行動に反映させるためには、生活とのつながりが大事です。家庭との連携も必要になります。今後も、この教科に関心をもっていただければ幸いです。当日はPTA行事を同日開催した学級もあり、参加ご協力に重ねてお礼申し上げます。

リンク設計が終わったグラウンド
昨夜の雪で真っ白になった



作文交流も学力向上の取組の一環 作文力や読解力はとても大切な学力の基礎ともなります。

さて、全国学力・学習状況調査の帯広市の結果と分析を受けて、本校の結果分析・対策についてもホームページに掲載しております。(以前、学力UP便りとして家庭数で配付させていただいたものと同じ内容です。)学力向上チームが中心になり、全校的な基礎基本の定着の取組が長年計画的に行なわれています。TTの教諭と担任とともにこなす習熟度別授業や朝のきらめきタイムの学習、算数の学習サポート、長期休業中の学習DAYなどで、地道ではありますが、着実に努力を重ねているところです。

さくらんぼクラブのみなさん。「ありがとうございました。」 クリスマスツリー作り



左にあるようなクリスマスツリーが6つ、図書室窓に飾られました。一つ一つのリースは、全校児童一人一人が飾り付けたものです。七夕飾りと同様に、図書室を明るく夢のある場所に、と図書ボランティア「さくらんぼクラブ」のみなさんが準備してくださったものです。図書室がさらに明るくなります。



ワクワク大作戦

たてわり・遊びの集会 通称:USO

楽しむ・楽しませる そして つながる

帯広小学校の特色ある活動に、たてわり活動があります。年間14時間という決して多くの時間ではありませんが、全校児童を異学年集団(1~6年)の8グループに分けて活動してきました。6日(木)に行われたワクワク大作戦(通称:USO)は、準備に費やす時間も含めると年間最大のたてわり活動でもあります。

小規模校の強みを生かしたこの活動ですが、毎年リーダー学年となる6年生は、活動のかじ取りを担うために大変です。当日はそんな6年生や5年生が、下級生を気遣うやさしいやり取りも見られました。本活動の目的にもあるように、学級のわくを超えた全校レベルの子ども同士のかかわりが様々な場面で生まれました。また、工夫した遊びを楽しむことも大事な目的ですが、工夫することで楽しませる経験をする中で、相手を意識した活動にもなっています。準備や後片付けを含め、1年生から6年生までが協力して活動できた3時間でした。



7班 shyateki



5班 スパイ大作戦



4班 たからさがし



6班 まとあて



2班 クリスマス アスレチック



8班 迷路O×ゲーム



3班 わらってはいけない部屋



1班 おばけやしき



職員玄関の生け花 ボランティアの方が生けてくださっています。潤いの彩りを添えてくれています。

かがや木(学芸会)保護者からのひとこと
ご協力ありがとうございます!



PTA 学年部研修会 11月20日(火)
講師: 藤井 恵さん



福祉体験 6年生 11月29日(木)
講師: 市社会福祉協議会

外部講師から学ぶ
新鮮な学びや本物の学びを与えてくれる外部講師授業 ホームページでもあるように十一月に入ってから国際交流員をはじめと多くの外部講師授業が行われています。